

森林・林業の再生

「林業県ぐんま」の実現を加速…平成31年の

充実した森林資源

1 持続経営可能な森林づくり

- 集約化施業の推進（森林経営計画：68千ha）
- 利用間伐の推進（2,000ha／年）
- 森林獣害対策の推進
- 林道・作業道等の整備（1,300km 開設）
- 高性能林業機械の導入支援（高性能林業機械稼働：104→200台）

2 効率的かつ安定的な素材生産体制の整備



高性能林業機械による素材生産



集荷施設等整備



林道を利用した木材の運搬



森林経営計画の作成

- 作業の効率化
- 素材生産性の向上（10.0m³／人日）

- 収益確保
- 森林所有者への利益還元
- 林業従事者の待遇改善

5 林業の担い手等の確保・育成

- 「ぐんま林業学校」による人材の発掘と就業の円滑化（新規就業者：4年間で200人）
- 森林施業プランナーの養成（森林施業プランナー：14→100人）
- 現場技能者の養成（現場技能者：0→400人）



森林施業プランナー研修

素材生産量 40万m³へ

3 加工・流通体制の強化

- 県産材加工流通拠点の整備・強化
- 木材流通の合理化
(原木市場を介した原木直送: 8→30千m³/年)
- 製材工場の施設整備



群馬県産材センターでの柱材生産

A材

4 県産材の利用拡大及び県外需要の開拓

- 県産材住宅建設促進
(ぐんま優良木造住宅: 1,768→10,000戸)



ぐんま優良木材を使用した県産材住宅

- 公共建築物等への県産材使用
(木材利用方針策定: 0→全市町村)



県産材を使用した保育所

- 市場競争力〔価格・品質・安定供給〕のある県産材製品供給
(県産材製材品生産: 127→190千m³/年)

- A材からC材までの有効利用
: 県産材センター、地域材加工施設等



渋川県産材センター

B材

- 製材業者、プレカット事業者、工務店等のサプライチェーンを構築
- 県外需要開拓プロジェクトの設置

- 非住宅分野への県産材利用促進
- 木質バイオマス利用促進
(燃料用チップ・ペレット: 0→110千m³/年)

C材



C材利用によるチップ生産

森林・林業の再生

6 きのこと産業等の振興

- 安全・安心なきのこと生産
(生産量: H26の7,896→10,000トン/年)
- 生産基盤整備
- 担い手の育成



ぐんまのきのこ: しいたけ、まいたけ、なめこ

森林環境の保全

森林の有する公益的機能を高度に発揮さ

公益的役割を担う森林

7 公益的機能の高い森林づくり

水源の涵養



水源を涵養する森林

山地災害の復旧
(治山工事面積：600ha)



山腹崩壊復旧工事

土砂災害防止機能
(治山事業による森林整備
：4,000ha)



間伐による森林の健全化

8 森林を支える仕組みづくり

ぐんま緑の県民税制度の推進



市町村提案型事業による竹林整備

森林ボランティア活動の推進
(会員数：3,800→5,500人)
(企業ボランティア協定：27→50件)
(CO₂吸収量認証：8→40件)



森林ボランティア支援センターの安全講習会

せるとともに、社会全体で森林を守り、育てる

病虫害の防止



赤茶色に変色したナラ枯れ箇所

林野火災予防啓発



「山火事注意」横断幕の設置

平地林の保全(530ha)



住民に親しまれる平地林

保安林の適正管理



土砂流出防備保安林

林地開発許可制度



残置森林が確保された林地開発許可地

受益者の協力



緑の募金活動

「緑のインタープリター」の養成



緑のインタープリターの活動(フォレストリースクール)

森林環境教育の推進 (参加者：2,200→7,000人/年)



緑の少年団による植樹

森林環境の保全

企業参加の森林づくり活動



県産材を使用した「つきよのこども園」



群馬県森林・林業基本計画(改定版)

平成28年3月

編集・発行●群馬県環境森林部林政課
〒371-8570 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号
TEL●027-226-3216
FAX●027-223-0154
印刷●朝日印刷工業株式会社